

特定非営利活動法人 札幌いちご会

第7回 総会 議案書

2018年 6月 15日
(於 札幌いちご会事務所)

総会次第

- 1 開会宣言
- 2 理事長あいさつ
- 3 議事
 - (1) 議長選任
 - (2) 議事録署名人選出
 - (3) 議題 第1号 2017年度事業報告
 - (4) 議題 第2号 2017年度ヘルパーステーションいちご事業報告
 - (5) 議題 第3号 2017年度決算報告並びにヘルパーステーションいちご決算報告
 - (6) 議題 第4号 監事監査報告
 - (7) 議題 第5号 定款の改正について
- 4 その他
- 5 閉会宣言

第 1 号議案 2017 年度事業報告

提案理由

このことについて、別紙札幌市事業報告書様式「事業報告書」等（3p～10p）のとおり報告しますので、定款第 22 条 第 1 項 第 5 号により承認を求めます。

2017年度の事業報告書

2017年 4月 1日から 2018年 3月31日まで

特定非営利活動法人札幌いちご会

1 事業の成果

- 講演会開催、当事者講師、当事者相談の実施によって障がい当事者が地域生活を見つめなおすことや自立生活を始めるきっかけ作りができた。障がい当事者だけではなく、多くの一般市民の参加もあり、このことにより障がい者への理解を社会により深めることができた。
- 今年度は障がい当事者の他に地域の方がボランティア活動に参加することが増え、障がいの有無に関係なく、各々が目的や目標をもって継続して通うことができた。幅広い交流を重ねたことで、他の地域活動にも意欲的に参加するきっかけにもなった。
- 昨年に引き続き、ヘルパー事業により地域で暮らす障がい者や、その家族の生活支援に取り組んだ。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(単位:千円)
各種の講演会、講習会、研究会等の開催	①講演「中途障がい者と生まれつき障がい者はどう違うのか？」講師 小林博子氏(介護ラボ代表)他、在札の地域生活を送っている障がい者3名と講師を交えて対談	(A)8月26日 (B)札幌市 (C)9人	(D)障がい当事者、一般市民 (E)88人	4,996)
	②講義「ヘルパーさんが障がい者に虐待を受けている!？」講師 渡邊琢氏(日本自立生活センター在籍)他、参加者とのディスカッション、質疑応答	(A)11月7日 (B)札幌市 (C)5人	(D)障がい当事者、一般市民 (E)32人	
	③講演「重度障がい者が語る楽しきかな我が人生」講師 永島勝章氏(共働事業所もじや勤務)、小山内美智子 他、相談会実施(3名)	(A)12月3日 (B)登別市 (C)5人	(D)障がい当事者、一般市民 (E)153人	
	④講演・映画上映会「みんなの学校」講師 木村泰子氏(大阪市立大空小学校 元校長)	(A)1月21日 (B)札幌市 (C)5人	(D)障がい当事者、一般市民 (E)108人	
	⑤講師、アドバイザー派遣 障がい当事者講師派遣 ※各、報告、写真等を法人HPや通信誌「いちご通信」等に掲載、発信	(A)通年10回 (B)北海道内、外 (C)各3~4名	(D)学校、団体、一般市民 (E)延べ444名	

障がい者の社会参加や自立促進のための障害者自立活動センター、サロン、サークル等の開催運営事業	①障がい者自立活動センター設置運営事業 ア障がい当事者（家族を含む。）からの相談支援（障害当事者相談員による相談） ②「いちご通信」発行事業 ア定期発行 年4回 イ臨時増刊号の発行（各種報告書等と兼ねる。） ③編集運営委員会の開催	(A) 通年 (B) 事務所、登別 (C) 5名 (A) ア 5, 8, 11, 2月 イ 12, 1月 (B) 事務所、他 (C) 延べ20名 (A) 10月 (B) 事務所 (C) 2名	(D) 障がい当事者、当事者家族、障がい者施設事業者 (E) 延べ84名 (D) 一般市民、障がい者 (E) 延べ ア 4,567人 イ 28,768人 (D) 会員、原稿寄稿者 (E) 7名	4,996
ボランティア活動の促進に関する事業	①ボランティアの受け入れ 随時 (中間的就労支援的活動) ア寄付を受けた書き損じ葉書や切手の仕分、分類等作業（単純作業）へ参加	(A) 通年 (B) 事務所 (C) 3名	(D) 障がい当事者、一般市民 (E) 延べ375名	
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス	指定居宅介護事業所及び重度訪問介護事業の運営	(A) 通年 (B) 札幌市内 (C) 14名	(D) 居宅生活を送っている障がい者 (E) 8名	25,064
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく移動支援事業	指定事業所の運営	(A) 通年 (B) 札幌市内 (C) 14名	(D) 居宅生活を送っている障がい者 (E) 8名	

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額（単位：千円）
物品切手等 斡旋及び販売	ア 物品販売事業 イ 切手等販売事業 ウ 葉書印刷事業	(A) 通年 (B) 当事務所及び販売先 (C) 3名	2,860

[作成上の注意事項]

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載してください。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載してください。

1、主な活動

4月	14日	福祉村訪問、交流会 小山内・澤口・金田・内藤・照井・長谷川
	19・23日	共同通信社取材 小山内
	26日	サンシャイン総合学園訪問 小山内・内藤
5月	9日	陳情書について札幌市議会事務局訪問 小山内・長谷川
	19日	NPO法人札幌いちご会 2016年度監事監査
6月	3日	リハビリ勉強会 小山内宅 11名参加
	6～9日	京都 JCIL（日本自立生活センター）訪問 小山内・照井・長谷川
	17・18日	社福協 サービス提供責任者研修セミナー 内藤
	21日	北海道 AD 倶楽部事例から学ぶ管理者の事故対応セミナーpart3 内藤
	23日	NPO法人札幌いちご会第5回総会
	24日	NPO 法人自立生活センター歩歩路 特別講演・シンポジウム参加 小山内・照井・森
	26日	ボランティア作業感謝茶話会（福）アンビシャス自由工房 小山内・森
7月	21日	サンシャイン総合学園講義 小山内・長谷川
	24日	朝霞准看護学校講義 小山内・長谷川
8月	8日	愛知県「ひかりのさとのおぞみの家」より障がい当事者、施設職員来所
	24日	平成 29 年度第 1 回札幌市集団指導出席 小山内・長谷川
	26日	講演会主催 小林博子氏「中途障がい者と生まれつき障がい者はどう違うのか？」他ディスカッション（於 わくわくホリデーホール）
	31日	民進党 中村剛さんとヘルパー時間支給について話し合い
9月	1日	介護新聞取材 小山内
	2日	北海道学校図書館研究大会（於 啓明中学校）講演 小山内・長谷川
	3日	ながつきフェスティバル（於 アンビシャス）バザー出店 小山内・金田・長谷川
	7日	第 4 回札幌市介護時間支給決定の改善を求める会議
	14日	札幌弁護士会修習研修講義（於 アンビシャス） 小山内・長谷川
	15日	平成 29 年度第 3 回札幌市福祉有償運送運営協議会 小山内・長谷川
	19日	特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク 廣川麻子さん来所
	23日	ホップ障がいを学ぶ会 2017 障がい者の人権を考える～泣くだけでなく 考えてほしい～参加 小山内・照井
	28日	第 45 回北私幼P連研修大会岩見沢大会講演 小山内・長谷川
	29日	NPO法人札幌いちご会第 3 回理事会
29日	介護労働者雇用管理責任者講習受講（於 札幌市教育文化会館） 佐藤・内藤	
10月	14日	いちご通信寄稿者懇親会 小山内・長屋・金田他5名
	19日	「へるば！」取材による座談会 小山内他3名
	26日	泊村民生委員視察研修にて講演（於 アンビシャス） 小山内・長屋
11月	1日	札幌市役所前にて座り込み 小山内・金田・長屋
	7日	学習会「ヘルパーさんが障がい者に虐待を受けている！？ ～障がい者の部屋の中で今何が起きているのか～」（於 ちえりあ）
	12日	サービス付き高齢者住宅・有料老人ホーム等高齢者向け住宅相談員養成 研修にて講義 小山内

	13日	ヘルパー時間数について口頭意見陳述申立 (於 道庁) 小山内他2名	
	14日	北海道大学作業療法学科の非常勤講師講義 小山内・長屋	
	17日	ヘルパー不足について話し合い 札幌市役所障害福祉課課長安田氏来所	
12月	3日	講演会「重度障がい者が語る 楽しきかな わが人生」・他相談会 (於 登別市民会館) 小山内・永島・金田・佐藤・長屋	
	8日	クレーム対応研修参加(於 社会福祉総合センター) 内藤・照井	
	13日	座り込みの要望書に対する回答受取・意見交換 (於 札幌市役所) 小山内・他2名	
	13日	北海道医療大学にて非常勤講師講義 小山内・長屋	
	21日	HBC取材「不妊手術強制 初の国提訴」について 小山内	
	25日	北海道新聞取材「不妊手術強制 初の国提訴」について 小山内	
	1月	8・9日	HBC取材「不妊手術強制 初の国提訴」について 小山内
		11日	書き損じ葉書依頼文掲載のマスコミ回り (読売・日経・朝日新聞) 小山内・長屋
16日		書き損じ葉書依頼文について共同通信社取材 小山内	
18日		事業所交流ワークショップ参加 (於 札幌市社会福祉総合センター) 照井	
21日		「みんなの学校」映画会&講演会 (於 ちえりあ)	
28日		手話狂言 (副)トット基金主催 観覧 (於 国立能楽堂) 小山内・他2名	
29日		NPO法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク講演会 「芸術文化とアクセス」にて講演・対談 (於 東京都障害者福祉会館) 小山内・他2名	
2月	6・25日	STV取材「不妊手術強制」について 小山内	
	7日	毎日新聞取材「不妊手術強制」について 小山内	
	13日	UHB取材「不妊手術強制」について 小山内	
	19日	朝日新聞取材「不妊手術強制」について 小山内	
	20日	HBC取材「不妊手術強制」について 小山内	
	23日	元気の出る交流会 共生型地域づくりを学ぶ 参加 (於 西区役所) 内藤	
	26日	HTB取材「不妊手術強制」について 小山内	
	26日	NPO法人の会計力強化セミナー参加 (於 市民活動センター) 佐藤	
3月	3日	HTB取材「不妊手術強制」について 小山内	
	5日	日本財団から福祉車両助成事業により納車 小山内・内藤	
	7日	読売新聞取材「不妊手術強制」について 小山内	
	8日	NHK取材「不妊手術強制」について 小山内	
	4~3月	ピアカウンセリング、相談 計 84 件 (延べ件数)	

2、講演会開催の詳細

(1) 講演会

日 時 2017年 8月26日(土) 13:30~16:00

場 所 わくわくホリデーホール(札幌市民ホール 会議室1)

内 容 第一部 講演 「中途障がい者と生まれつき障がい者はどう違うのか？」

講師 小林博子氏(かいごラボ<静岡> 代表)

第二部 ディスカッション

パネラー 小林博子氏

パネラー 西村正樹氏 (NPO 法人 DPI 日本会議副議長)

パネラー 木明翔太郎氏 (木明翔太郎行政書士事務所 代表)

パネラー 小山内美智子

参加 88名

その他 平成 29 年度キャリアパス支援等研修事業費補助金を活用して実施

(2) 講演会

日時 2017 年 11 月 7 日 (火) 18:30~20:30

場所 札幌市生涯学習センターちえりあ 3 階研修室 5・6 (札幌市西宮の沢 1 条 1 丁目 1-10)

内容 第一部 講義「ヘルパーさんが障がい者に虐待を受けている!？」

講師 渡邊琢氏 (日本自立生活センター在籍)

第二部 ディスカッション (講師と参加者によるディスカッション)

参加 32名

その他 平成 29 年度障害者社会参加総合推進事業費補助金を活用して実施

(3) 講演会

日時 2017 年 12 月 3 日 (日) 11:00~12:30 14:00~15:30

場所 登別市民会館 2 階中ホール

内容 第一部 講演「障がい者が語る楽しきかなわが人生」

講師 永島勝章氏 (共働事業所もじや勤務)

講師 小山内美智子

第二部 相談会 地域生活する障がい者の相談

相談員 永島勝章氏

相談員 小山内美智子

相談員 金田博之 (元札幌市内相談室職員)

参加 153 名 (内 3 名相談)

その他 平成 29 年度障害者社会参加総合推進事業費補助金を活用して実施

(4) 講演会、映画上映会

日時 2018 年 1 月 21 日 (日) 13:30~16:30

場所 札幌市生涯学習センターちえりあ 2 階 大研修室 (札幌市西宮の沢 1 条 1 丁目 1-10)

内容 第一部 映画上映「みんなの学校」

第二部 講演

講師 木村泰子氏 (大阪市立大空小学校 元校長)

参加 108 名

その他 平成 29 年度キャリアパス支援等研修事業費補助金を活用して実施

3、いちご通信の発行

(1) 第196号(40p)

発行日 2017年 5月10日 1,300部

送付 1,143部

主な掲載記事(目次)

札幌市介護給付支給決定の改善を求める陳情

自分が自分の苦勞の主人公になる重要性 西坂自然氏(札幌べてるの集いメンバー)

(2) 第197号(40p)

発行日 2017年 8月10日 1,300部

送付 1,137部

主な掲載記事(目次)

京都JCIL訪問記

札幌いちご会福祉村へ

(3) 第198号(40p)

発行日 2017年11月10日 1,300部

送付 1,139部

主な掲載記事(目次)

講演会「中途障がい者と生まれつき障がい者はどう違うのか？」

制度と障がい者の就労 大谷哲也

(4) 第199号(40p)

発行日 2018年 2月10日 1,250部

送付 1,148部

主な掲載記事(目次)

学習会「ヘルパーさんが障害者に虐待を受けている!？」

ヘルパーを増やすための座り込み

(5) 臨時号(8p)

発行日 2017年12月10日 28,500部

送付 28,768部 ※返送分再利用の為発行より多い

主な掲載記事

巻頭言「穏やかに生きるために」

事業案内

(6) その他 いちご通信寄稿者懇親会 8名出席 (10月14日)

4、小山内講師派遣活動

- 7月21日 サンシャイン総合学園講義
- 7月24日 朝霞准看護学校講義
- 9月2日 北海道学校図書館研究大会講演
- 9月14日 札幌弁護士会修習研修講義
- 9月28日 第45回北私幼P連研修大会岩見沢大会講演
- 10月26日 泊村民生委員視察研修にて講演
- 11月12日 サービス付き高齢者住宅等相談員養成研修講義
- 11月14日 北海道大学作業療法学科にて非常勤講師講義
- 12月3日 登別市第13回障害者週間記念事業にて講演
- 12月13日 北海道医療大学にて非常勤講師講義
- 1月29日 NPO法人TA-net 講演会にて講演

5、会員 (2018年3月31日現在)

賛助会員A	782名
賛助会員B	67名
贈呈	312名
正会員	12名
サポーター	26,864名 (内訳:個人 17,850名 団体 9,014名)

6、NPO法人に関わる事業における収入 (2017年4月1日～2018年3月31日)

(1) 会費の納入

賛助会員A	1,214,000円
賛助会員B	524,000円
正会費	3,000円
合計	1,741,000円

(2) 寄附物品販売等の収入

切手類 (書き損じ葉書等で得た商品の販売)	5,373,432円
バザー品等の販売 (法人設立以前の書籍含む)	184,812円
寄附物品の買取り	2,081,753円
合計	7,639,997円

(3) 寄附物品経費利用内訳

支払い手数料（書き損じ葉書交換手数料）	509,775 円
通信費（いちご通信等、大口発送手数料）	711,736 円
交際費、消耗品、他	22,407 円
合計	1,243,918 円

※2017年度の書き損じ葉書寄付枚数 91,300枚(官製はがきの種類は5~62円となっています。)これらの葉書等は郵便局で新品の切手や葉書などに交換し、(2)のとおり商品として販売、または買取で得た収入として経理した。

(4) 補助金及び主な寄付金

補助金

一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会（生活訓練事業）	179,000 円
北海道（キャリアパス支援等研修事業）	450,000 円
日本財産（車輛購入助成金）	960,000 円
合計	1,589,000 円

大口寄付（5万円以上）

受取月日	氏名	金額
5月9日	T・S	100,000 円
6月12日	M・O	100,000 円
6月19日	N・N、N・Y	50,000 円
7月6日	R・H	50,000 円
9月6日	K・M	100,000 円
9月13日	N・N、N・Y	50,000 円
10月4日	M・O	50,000 円
11月14日	T・S	200,000 円

7、その他

「ながつきフェスティバル」にバザー出店
主催：社会福祉法人アンビシャス、社会福祉法人愛敬園北愛館協賛

8、その他の事業

切手類（買受による仕入れ）	2,502,782 円
買受手数料（郵便局との委託契約による）	231,555 円
書籍（おしゃべりな足指）	239,940 円
葉書、名刺印刷	48,547 円
合計	3,022,824 円

第2号議案 2017年度ヘルパーステーションい ちご事業報告

提案理由

このことについて、別紙「事業報告書」(12p～14p)のとおり報告しますので、定款第22条第1項第5号により承認を求めます。

2017年度 ヘルパーステーション いちご 事業報告

1. 事業

- ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく、居宅介護・重度訪問介護
- ・介護保険法に基づく、訪問介護・介護予防訪問介護事業

2. 経過

(1) 届出

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく、居宅介護・重度訪問介護

平成 28 年 (2016 年) 7 月 29 日

介護保険法に基づく、訪問介護・介護予防訪問介護事業

平成 28 年 (2016 年) 7 月 25 日

(2) 組織

ヘルパーステーション いちご

管理者 小山内美智子

サービス提供責任者 内藤麻衣

職員

平成 29 年 4 月 1 日		平成 30 年 3 月 31 日	
常勤	非常勤	常勤	非常勤
3	9	3	10

(3) サービス提供

別紙参照

(4) 受領金額

別紙参照

(5) 研修

- 4 月 14 日 福祉村訪問・交流会 内藤・照井
- 4 月 26 日 サンシャイン総合学園訪問 小山内・内藤
- 6 月 3 日 リハビリ勉強会 小山内・内藤・照井・森・長谷川、他 6 名
- 6 月 6 日 京都 JCIL(日本自立生活センター訪問 (3 日間) 小山内・長谷川・照井
- 6 月 17 日 社福協 サービス提供責任者研修セミナー (2 日間) 内藤
- 6 月 21 日 北海道 AD 倶楽部 事例から学ぶ管理者の事故対応セミナー 内藤
- 6 月 22 日 社会福祉法人アンビシャス 見学実習 (2 日間) 森
- 6 月 24 日 NPO 法人自立生活センター歩歩路 特別講演・シンポジウム参加 小山内・照井・森
- 8 月 25 日 小林博子氏講演会 内藤、他 4 名
- 9 月 29 日 介護労働者雇用管理責任者講習 内藤
- 11 月 7 日 いちご会主催学習会 内藤、他 3 名
- 12 月 8 日 クレーム対応研修 内藤・照井

(7) 日本財団福祉車両助成事業

日本財団福祉利用車両助成事業に応募し申請が通った為、平成 30 年 3 月 5 日よりホンダ NBOX+が納車となる。

(6) 福祉有償運送

平成 29 年 9 月 29 日 登録

現在の登録者数は 2 名、実稼働は 0 件である。

この度日本財団福祉利用車両助成事業により、スロープ付き車両 (NBOX+) が納車となった為、こちらの車両も福祉有償車へ登録をし運行をしていく予定。

平成29年度 給付金・総時間数 一覧

別紙

月(営業日数)	給付費総額(円)	内処遇改善加算(円)	移動支援費(円)	内利用者負担額(円)	総額(円)	利用者総合計	○	▽	S	A	I	W	SW	K
4月(30日)	1,676,466	207,019	0	9,300	1,685,766	618.5	450	96.5	70.5	1.5				
5月(31日)	1,763,830	219,662	0	9,300	1,773,130	634.5	450	111.5	71.5	1.5				
6月(30日)	1,788,191	221,636	17,845	9,300	1,815,336	663.5	450	115.5	72	11	15			
7月(31日)	1,803,797	223,764	15,290	9,300	1,828,387	672	450	114.5	77	2.5	17.5	10.5		
8月(31日)	1,817,641	225,250	0	18,300	1,835,941	675.5	450	118.5	75.5	2	20.5	9		
9月(30日)	1,806,799	227,742	0	9,300	1,816,099	655.5	450	101.5	74.5	2	13.5	14		
10月(31日)	1,815,411	226,481	12,501	9,300	1,837,212	672	450	115	66.5	2.5	22.5	7	2.5	6
11月(30日)	1,806,849	225,442	0	9,300	1,816,149	666	450	109.5	76.5	2	18	9	1	0
12月(31日)	1,806,830	225,198	11,075	9,300	1,827,205	664.5	450	110.5	74	2	18	3.5	1.5	5
1月(31日)	1,826,162	227,855	16,226	9,300	1,851,688	679.5	450	115	72.5	2	21	12.5	1	5.5
2月(28日)	1,812,500	295,450	12,501	9,300	1,834,301	651	450	101.5	66	2	21	3.5	1	6
3月(31日)	1,920,672	313,409	8,001	9,300	1,937,973	681.5	450	121	80	1.5	15.5	12.5	1	0
総計	21,645,148	2,838,908	93,439	120,600	21,859,187	7934	5400	1331	877	32.5	183	81.5	8	22.5

※ 平成30年2月より処遇改善加算ⅡからⅠへ変更

第3号議案 2017年度決算報告並びに

ヘルパーステーションいちご決算報告

提案理由

このことについて、別紙札幌市事業報告書様式「活動計算書」、「活動計算書（事業別）」、「貸借対照表」、「財産目録」、（16p～19p）のとおり報告しますので、定款第22条第1項第5号により承認を求めます。

2017年度 活動計算書
2017年 4月 1日から2018年 3月31日まで特定非営利活動法人札幌いちご会
(単位：円)

科目	収益事業		非収益事業		合計
	ヘルパー事業	特定非営利活動に係る事業	その他の事業		
I 経常収益					
1 受取会費					
正会員受取会費		1,741,000			1,741,000
2 受取寄附金					0
受取寄附金		2,109,472			2,109,472
寄付物品		8,883,915			8,883,915
3 受取助成金等					0
受取民間助成金		1,589,000			1,589,000
4 事業収益					0
切手等販売事業収益			3,022,824		3,022,824
ヘルパー派遣売上	21,859,189				21,859,189
5 その他収益					0
雑収益		10,418			10,418
有価証券分配金		267,141			267,141
受取利息		195			195
経常収益計	21,859,189	14,601,141	3,022,824		39,483,154
II 経常費用					
(1) 事業費					
役員報酬	1,530,000	765,000			2,295,000
給料手当	17,692,536	565,382	120,000		18,377,918
賞与	758,804	545,982			1,304,786
退職金	190,000	120,000			310,000
通勤手当	378,438	98,914			477,352
法定福利費	2,032,547	347,981			2,380,528
福利厚生費	93,200	16,048			109,248
接待交際費		62,076			62,076
会議費		20,767			20,767
旅費交通費	230,880	516,416			747,296
外注費		1,133,838			1,133,838
広告宣伝費	32,400				32,400
通信費	122,203	928,473			1,050,676
消耗品	61,664	225,277			286,941
事務用消耗品	9,320	51,014			60,334
修繕費					0
水道光熱費	216,948	107,975			323,923
諸会費		102,200			102,200
支払手数料	468,567	1,290,782			1,759,329
車両費		8,230			8,230
地代家賃	1,039,500	614,250			1,653,750
賃借料		230,996			230,996
保険料	93,685	18,885			112,570
租税公課		39,846			39,846
減価償却費	61,959	811,879			873,838
研修研究開発費	16,000				16,000
燃料代	36,875	5,000	26,049		67,924
売上原価		555,817	2,714,508		3,270,325
ボランティア活動費		510,000			510,000
雑費		290			290
(2) 管理費					
役員報酬		765,000			765,000
給料手当		685,382			685,382
支払手数料		571,770			571,770
水道光熱費		107,975			107,975
地代家賃		614,250			614,250
経常費用計	25,064,526	12,437,675	2,860,557		40,362,758
当期経常増減額	-3,205,337	2,163,466	182,267		-879,604
III 経常外収益					
経常外収益計	0	8,600	0		8,600
IV 経常外費用					
1 過年度損益修正損		3,218,001			3,218,001
当期商品仕入費					
経常外費用計	0	162,267	-162,267		
経理区分振替額					
税引前当期正味財産増減額	-3,205,337	-883,668	0		-4,089,005
法人税 法人道市民税	70,000				70,000
当期正味財産増減額	-3,275,337	-883,668			-4,159,005
前期繰越正味財産額	-131,518	69,787,159			69,655,641
次期繰越正味財産額	-3,406,855	68,903,491			65,496,636

2017年度 活動計算書
2017年 4月 1日から2018年 3月31日まで特定非営利活動法人札幌いちご会
(単位：円)

	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	1,741,000		1,741,000
2. 受取寄附金			0
受取寄附金	2,109,472		2,109,472
寄付物品	8,883,915		8,883,915
3. 受取助成金等			0
受取民間助成金	1,589,000		1,589,000
4. 事業収益			0
切手等販売事業収益		3,022,824	3,022,824
ヘルパー派遣売上	21,859,189		21,859,189
5. その他収益			0
雑収益	10,418		10,418
有価証券分配金	267,141		267,141
受取利息	195		195
経常収益計	36,460,330	3,022,824	39,483,154
II 経常費用			
(1) 事業費			
役員報酬	2,295,000		2,295,000
給料手当	18,257,918	120,000	18,377,918
賞与	1,304,786		1,304,786
退職金	310,000		310,000
通勤手当	477,352		477,352
法定福利費	2,380,528		2,380,528
福利厚生費	109,248		109,248
接待交際費	62,076		62,076
会議費	20,767		20,767
旅費交通費	747,296		747,296
外注費	1,133,838		1,133,838
広告宣伝費	32,400		32,400
通信費	1,050,676		1,050,676
消耗品	286,941		286,941
事務用消耗品	60,334		60,334
修繕費			0
水道光熱費	323,923		323,923
諸会費	102,200		102,200
支払手数料	1,759,329		1,759,329
車両費	8,230		8,230
地代家賃	1,653,750		1,653,750
賃借料	230,996		230,996
保険料	112,570		112,570
租税公課	39,846		39,846
減価償却費	873,838		873,838
研修研究開発費	16,000		16,000
燃料代	41,875	26,049	67,924
売上原価	555,817	2,714,508	3,270,325
ボランティア活動費	510,000		510,000
雑費	290		290
(2) 管理費			
役員報酬	765,000		765,000
給料手当	685,382		685,382
支払手数料	571,770		571,770
水道光熱費	107,975		107,975
地代家賃	614,250		614,250
経常費用計	37,502,201	2,860,557	40,362,758
当期経常増減額	-1,041,871	162,267	-879,604
III 経常外収益			
経常外収益計	8,600	0	8,600
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
当期商品仕入費	3,218,001		3,218,001
経常外費用計			
経理区分振替額	162,267	-162,267	
税引前当期正味財産増減額	-4,089,005	0	-4,089,005
法人税・法人道市民税	70,000		70,000
当期正味財産増減額	-4,159,005		-4,159,005
前期繰越正味財産額			69,655,641
次期繰越正味財産額			65,496,636

2017年度 財産目録

2018年3月31日現在

特定非営利活動法人札幌いちご会

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	14,383	
普通預金 ゆうちょ銀行	8,411,382	
普通預金 北洋銀行	8,579,108	
普通預金 北海道銀行	9,999,618	
普通預金 郵便振替	1,383,540	
定期預金 ゆうちょ銀行	3,000,000	
商品	2,075,912	
前払費用	189,000	
事業未収金	3,893,347	
預け金	217,257	
流動資産合計		37,763,547
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物	2	
車両運搬具	1,425,059	
工具器具備品	191,664	
有形固定資産計	1,616,725	
(2) 無形固定資産		
電話加入権	266,984	
無形固定資産計	266,984	
(3) 投資その他の資産		
投資有価証券	26,230,671	
敷金	720,000	
預託金	19,170	
保険積立金	1,500,000	
投資その他の資産計	28,469,841	
固定資産合計		30,353,550
資産合計		68,117,097
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払法人税	70,000	
管理費未払金	2,486,766	
所得税預り金	35,595	
道市民税預り金	28,100	
仮受金		
流動負債合計		2,620,461
2. 固定負債		
長期借入金		
銀行借入金		
固定負債合計		
負債合計		2,620,461
正味財産		65,496,636

2017年度 貸借対照表
2018年 3月31日現在

(特定非営利活動法人の名称)
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	31,388,031	
未収入金	3,893,347	
商品(寄付物品)	2,033,144	
商品	42,768	
前払費用	189,000	
預け金	217,257	
流動資産合計		37,763,547
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物	2	
車両	1,425,059	
工具器具備品	191,664	
有形固定資産計	1,616,725	
(2) 無形固定資産		
電話加入権	266,984	
無形固定資産計	266,984	
(3) 投資その他の資産		
投資有価証券	26,230,671	
敷金	720,000	
預託金	19,170	
保険積立金	1,500,000	
投資その他の資産計	28,469,841	
固定資産合計		30,353,550
資産合計		68,117,097
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	2,486,766	
未払法人税	70,000	
預り金	63,695	
流動負債合計		2,620,461
2 固定負債		
固定負債合計		
負債合計		2,620,461
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		69,655,641
当期正味財産増減額		6,192,150
正味財産合計		65,496,636
負債及び正味財産合計		68,117,097

第 4 号議案 監事監査報告

提案理由

このことについて、21pのとおり定款第14条第5項第2号により監事監査を実施しましたので報告します。


2017年度監事監査報告


このことについて、定款第14条第5項第2号により監査を実施しましたので報告します。

記

- 1、実施年月日 2018年 5月 25日
- 2、監査内容 2017年度会計全般及び財産状況
- 3、監査結果 会計及び財産について、収支証拠書類、諸帳等、預金帳等について監査した結果概ね適正に処理及び財産の保全が図られていたことを確認しました。

特定非営利活動法人 札幌いちご会

監事 梅井 治雄 

監事 白戸 一秀 

第5号議案 定款の変更について

次のとおり定款を変更することの承認を求めます。

特定非営利活動法人札幌いちご会
理事長 小山内 美智子

記

1、変更する理由

平成28年6月特定非営利活動促進法が改正され毎年度貸借対照表を広告することが義務づけられ、その方法を定款で定めることとされたため

2、変更案

定款第53条第1項に「ただし法第28条の2第1項に規定する貸借対照表の広告についてはこの法人のホームページに掲載して行う」を追加する

3、改正前、改正後

改正前	改正後
(公告の方法) 第53条 この法人の広告は、この法人の掲示場に掲示して行う。	(公告の方法) 第53条 この法人の広告は、この法人の掲示場に掲示して行う。 <u>ただし法第28条の2第1項に規定する貸借対照表の広告については、この法人のホームページに掲載して行う。</u>

以上